

★☆☆☆\*\*\*\*\*☆☆☆☆\*\*\*\*\*☆☆☆☆

佐賀産業保健総合支援センター「かささぎ」メール・マガジン

第126号 2018年（平成30年）12月11日

★☆☆☆\*\*\*\*\*☆☆☆☆\*\*\*\*\*☆☆☆☆

◇◆◇<目次>◇◆◇

1. 産業保健関係情報・統計情報等（厚生労働省他）
2. お知らせ

=====

1. 産業保健関係情報・統計情報等（厚生労働省他）

=====

◆規格不適合の防毒マスクの流通が判明 【厚生労働省】

～輸入者が防毒マスクの回収の回収・交換・交換を行っています～

このたび、市販されている防毒マスク（全面形・直結式小型）の一部製品について、面体の気密性能が国家検定規格を満たしていないことが判明しました。厚生労働省では輸入者（スリーエム ジャパン株式会社）に対して、この製品の回収と再発防止を要請したところですが、これらの防毒マスクは、既に代理店などを通じて不特定多数の方に販売されており、一部の所有者が特定できていません。

厚生労働省では、所有者に対し速やかに使用を中止するよう広く注意喚起を行うため、厚生労働省ホームページでその事実を公表します（詳細は下記参照）。

なお、輸入者が平成30年11月28日から該当製品の回収・交換を行っていますので、併せてお知らせします。

【問い合わせ先】

■輸入者 スリーエム ジャパン株式会社（東京都品川区北品川6-7-29）

電話：0120（337）536

3MTM 防毒マスク、取替え式防じんマスク 製品交換事務局

受付時間：9：00～17：00

土日祝日、年末年始（12月27日～1月6日）は休み

URL：<http://go.3M.com/psd>

■回収対象の防毒マスク（全面形・直結式小型）

型式名称：FF-400J（検定合格番号：第TN381号）

回収品の販売対象期間：平成24年1月6日～30年11月13日

◎詳細はこちらから。

▼厚生労働省HP

<https://www.mhlw.go.jp/content/11305000/000412278.pdf>

◆治療と仕事の両立支援対策の推進について【厚生労働省】

働き方改革実行計画において、「病気の治療と仕事の両立を社会的にサポートする仕組みを整え、病を患った方々が、生きがいを感じながら働ける社会を目指す」こととされたことを受けて、厚生労働省では、治療と仕事の両立の可能性がより一層拡大されるよう、「治療と仕事の両立支援の総合的対策」を定め、関係施策を総合的かつ横断的に推進する

こととしました。

◎詳細はこちらから。

▼当センターHP【行政関連】

治療と仕事の両立支援対策の推進について

[https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/1/detail=1/b\\_id=9/block9\\_limit=10/p9=1#block9-480](https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/1/detail=1/b_id=9/block9_limit=10/p9=1#block9-480)

◆平成30年度 年末年始無災害運動 【中央労働災害防止協会、後援：厚生労働省】

(実施期間 2018年12月15日～2019年1月15日)

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるよという趣旨で、昭和46年から厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主唱する運動で、本年度で48回目を迎えます。

一年の締めくくりを笑顔で送り、災害のない明るい新年を迎えるために、「安全最優先」の考え方を基本に、あわただしい時期にこそ、作業前点検の実施、安全な作業方法の確認などを着実に実施しましょう。

<平成30年度年末年始無災害運動 標語>

みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える 年末年始

◎詳細はこちらから。

▼中央労働災害防止協会HP

<https://www.jisha.or.jp/campaign/musaigai/>

=====  
2. お知らせ  
=====

◆労災疾病等医学研究普及サイトのご案内 【労働者健康安全機構】

●「職業関連癌研究」について

先日、フリーアナウンサーの小倉智昭さんが膀胱がん治療のため膀胱全摘術を受けることを発表しましたが、膀胱癌の治療は手術や全身化学治療のように侵襲性が高く、再発時には頻回の治療が必要で、その診療には多大な時間と医療費が必要です。

また、膀胱癌は遺伝的素因や職業・環境因子が重要とされる疾患です。

このため、当機構の病職歴調査で取得した情報を用いて職業歴、喫煙や飲酒、生活習慣病といった環境因子を解析するとともに、膀胱癌の患者さんの血液ゲノムを解析し、膀胱癌の早期発見や労働作業環境の改善につなげ、勤労者ひいては国民に対する膀胱癌対策の推進に貢献するための研究を行います。

▼詳しくは以下のリンクからご覧ください。

<http://www.research.johas.go.jp/shokugyo2018/>

▼病職歴調査について詳しくはこちら。

<http://www.research.johas.go.jp/bs/index.html>

●「女性外来のモデル・システム開発に関する研究」について

女性の職場進出によって産業保健においても就労女性の視点からの調査研究は重要課題と思われます。

さまざまな職種、職場で働く女性が増加するにつれ、更年期障害や職場のストレスで体調の不調を覚えながら、男性医師に相談することへの心理的抵抗感及び羞恥心から医療機関への受診を先延ばしにして、症状を悪化させてしまうケースが多いといわれています。

こうした働く女性が抱える身体・精神面の問題に応え、職場における働く女性の Quality of Working Life (QWL) の向上を図るため、理想的な女性外来のモデルシステムを構築する目的でアンケート調査を行い、働く女性の疾病・健康管理について検討を行いました。

なお、労災病院（6施設）では女性医療スタッフのみで構成された「働く女性専門外来」を開設し、働く女性が受診しやすい環境を整備しています。

▼詳しくは以下のリンクからご覧ください。

<http://www.research.johas.go.jp/jyosei/10.html>

労働者健康安全機構では、働く女性の健康管理の向上を目的として、今年で16回目となる「女性医療フォーラム」を平成30年12月22日（土）愛知県名古屋市の「ウインクあいち」で開催予定です。

▼（入場は無料、お申し込みはこちらから。）

[http://www.chubuh.johas.go.jp/information/detail/info\\_detail\\_744.html](http://www.chubuh.johas.go.jp/information/detail/info_detail_744.html)

---

◆労務管理セミナー開催のご案内【佐賀県労働基準協会】

下記のとおり労務管理セミナーが開催されます。

\*日 時 平成31年1月22日（火） 13時30分～16時00分

\*場 所 マリトピア3階《グランドコート》

佐賀市新栄東3-7-8（電話 0952-23-0111）

\*講 演 (1) 演題：「働き方改革関連法制について」

講師：佐賀労働基準監督署 労働時間相談・支援班長 土井宜昭 氏

(2) 演題：「勤務間インターバル制度の導入について」

講師：特定社会保険労務士 中島啓子 氏

(3) 演題：「受動喫煙防止対策について」

講師：労働衛生コンサルタント 高倉敏行 氏

\*受講料 無料

<問い合わせ・受講申込先>

一般社団法人佐賀県労働基準協会佐賀支部

〒845-0031 小城市三日月町堀江1721 TEL 0952-37-8277/FAX 0952-37-8278

◎詳細はこちらから。

▼佐賀労働局HP

◆地域産業保健センター（地域窓口）のご案内

佐賀産業保健総合支援センターの地域窓口として、労働基準監督署管轄区域（佐賀・唐津・武雄・伊万里）に地域産業保健センターを設置しています。地域産業保健センターでは、労働者数 50 人未満の産業医の選任義務のない中小規模事業場の事業者やそこで働く人を対象として、労働安全衛生法で定められた保健指導などの産業保健サービスを無料で提供しています。

- 労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談
- 健診実施の結果についての医師からの意見聴取
- 長時間労働者及びストレスチェックに係る高ストレス者に対する面接指導
- 個別訪問による産業保健指導の実施

\* 地域産業保健センターの利用には事前の申込みが必要です。また利用回数には制限があります。あらかじめご了承ください。

詳しくは最寄りの地域産業保健センターもしくは佐賀産業保健総合支援センターへお問い合わせください。

◎詳細はこちらをご覧ください。

▼（地域産業保健センター）

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/27/>

佐賀産業保健総合支援センターでは、産業医や事業場の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。産業医学・労働衛生工学等各専門分野の相談員等が対応し、問題解決に向けた助言をさせていただきます。

ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野：相談例】

- 産業医学 : 健康診断の事後措置、職業性疾病の予防対策、職場巡視の方法
- 労働衛生工学 : 作業環境の維持管理と改善の方法、測定機器の扱い方
- メンタルヘルス : 職場におけるメンタルヘルスの進め方
- 労働衛生関係法令 : 労働安全衛生法など関係諸法令の解釈
- カウンセリング : 職場における指導・相談の進め方
- 保健指導 : 勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方
- 治療と仕事の両立支援 : 医療機関と連携した両立のための職場環境の整備等

★独立行政法人労働者健康安全機構は、無料情報誌「産業保健 21」を年 4 回発行しています。講読ご希望の方はメールでお知らせ下さい。送料無料で発送いたします。

★メルマガ変更・配信中止のご通知は「メルマガメールアドレス変更」または「メルマガ配信中止」と件名にご記載の上、こちら [sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp) まで。

【記入例】 件名：メールアドレス変更希望

